

『心のブックマーク』そして『絆』 ～明日は教育実習最終日～

さわやかな風によって多目的教室から素敵な歌声が聴こえてきます。

君と僕の大切な絆 いつまでも切れないように
ずっと ずっと守り抜こう 心の中でつむいでく

歌っているのは明日教育実習最終日を迎える111名の教育実習生の皆さんです。曲は『絆』。2週間、教生の先生方と子どもたちの生活の様子が浮かんで来るようで、とても温かい気持ちにさせられました。

今日は2回目の研究授業を終え、先ほどまで校庭で奉仕作業に取り組み、そして合唱の練習そしてこれから研究討議さらには実習反省会と今日もハードな1日になることと思います。教頭先生に何人かの先生の日誌を見せていただきました。先生方の教生の先生への適切で熱いメッセージには感心しながら読ませていただきました。

「月曜日から寂しくなるなあ。」

と思いながらも、2週間教生の先生方を本当に親身になって指導していただいた先生方には心から感謝の気持ちで一杯です。昨夜、今年着任した先生に「どう、疲れていませんか」と声を掛けてみると、「疲れていますが、教生の先生たち一緒に教材研究をすることで教えられることもたくさんありました。充実していました。」と力強く応じてくれました。附属小の子どもたちが幸せなのはこのような先生方に囲まれ、そして宮城教育大学の教生の先生方の一生懸命さにふれていることにもあることを改めて実感しました。

明日は子どもたちも全校合唱で『心のブックマーク』を歌います。この曲を作詞していただいた前副校長の佐藤崇先生から、昔、附属小で一緒に勤務していた頃、合唱の指導で大切なこと「心から心へ」を教えていただきました。明日はきっと心のこもった歌声で体育館が一杯になることと思います。

前期の教育実習が終わると7月。本当に早いですね。3学期制の学校では、この時期といえば通信表作成の時期、1学期のまとめの時期です。教生の先生方が大学に戻って、先生方にとってはまた子どもたちとの距離が近くなることと思います。2学期制のよいところは夏休み前のこの時期、子どもたちとじっくり向き合えることです。7月10日（月）からは5年生の花山宿泊学習も始まりますが、今年度2回目の早期退庁週間も実施します。やらなければならないことはあるかと思いますが、仕事に見通しをもって、メリハリを付けて乗り切っていきたいものです。

(文責：副校長 手代木)